

## 事業者向け 児童発達支援自己評価表

はい・○ △ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

チェック項目		○	△	×	—	取組状況・改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	3	1			スペースを確保し、子どもがトレーニングに集中しやすい環境設定を心掛けています
	2 職員の配置数は適切であるか	2	2			配置基準よりも多くの職員を配置しています
	3 事業所の設備などについて、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4				事業所内は全て段差がない構造になっています
	4 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間となっているか。	4				室内のレイアウトは利用者や保護者が過ごしやすい工夫をし、清潔空間を保つよう努めています
業務内容	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4				保護者アンケートの実施により客観的な評価を基に、業務改善・質の向上に努めています
	6 保護者向け評価表を活用する等によりアンケートを実施して保護者の意向を把握し、業務改善につなげているか	4				保護者アンケートを実施した際に保護者の意向を把握し、業務改善を行っています
	7 この自己評価の結果を踏まえ、その結果による支援の質の評価及び改善の内容をホームページ等で公開しているか	4				ホームページで公開しています
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	1	1	外部評価は行っていませんが、今後は取り組みを行っていきます
	9 職員の資質向上を行うために研修の機会を確保しているか	3	1			全職員に社内研修を実施し、外部研修についても積極的に参加しながら支援の質の向上に努めます
適切な支援の提供	10 アセスメントを行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、児童発達支援計画を作成しているか	4				利用者の発達状況・保護者の移行を把握し、支援計画を分析し適切に支援計画作成をしています
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1			独自に開発したアセスメントツールを使用しています
	12 支援計画には、ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」「地域支援」で示す内容から支援に必要な項目が選択され、設定されているか	3	1			アセスメントを行い、利用者や保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で様々な経験を積み重ねられるよう計画しております
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4				支援計画に沿ってトレーニングを実施しています
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1			個別支援や集団支援の担当支援者がプログラムを考案し、そのプログラムを基にチーム検討を行っています
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4				利用者の課題に合わせたプログラムを組立て、工夫しています
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	4				個別・集団でのアセスメントを基に職員間でも共有し、支援計画を作成しています
	17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4				支援毎に内容や役割についてミーティングを行い確認しています
	18 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	4				支援後には必ずフィードバックを行い、全職員に共有しています
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4				支援記録を全職員で共有し、計画作成時の検証や改善につなげています
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4				3か月ごとに計画の見直しを行い、必要に応じて支援計画の評価を根拠に計画の見直し判断等を行っています
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				児童発達支援管理責任者が参加し、必要に応じて直接指導員が同行しています
22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか	2	2			連携した支援ができる体制を整え、大分市や相談支援事業所等の関係機関と連携しています	
23 園との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	2	2			利用者が通う園などに訪問し、情報共有や連絡調整を必要に応じて行っています	
24 移行支援として、保育所や子ども園、幼稚園、支援学校等との間で支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	3	1			保護者の要望に応じて情報共有や相互理解を図り、必要な場合は見学等を行っています	

事業者向け 児童発達支援自己評価表

(児童発達支援事業所 ハッピーテラスキッズ大分ルーム)

はい・○ △ どちらともいえない △ いいえ × 該当事象がない -

チェック項目		○	△	×	—	取組状況・改善目標
適切な支援の提供	25 移行支援として、小学校や特別支援学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	2	1		今後、保護者の要望に応じて学校との情報共有を行っていきます
	26 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4				専門機関との連携し、情報共有を行っています
	27 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4		現在は積極的な実施をしていますが、必要であれば保護者の意向を踏まえ検討していきます
	28 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			4		今後は協議会の参加や情報収集に努めていきます
	29 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4				支援毎に状況や課題について情報共有を行い、共通理解に努めています
	30 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	1	2	1		利用時にお子さまとの関わり方をアドバイスさせてもらっています
保護者への説明責任等	31 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				契約前に重要事項説明や契約書の説明を行い、内容・利用者負担等について伝達しています
	32 ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、作成された支援計画を示しながら説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4				保護者に必ず支援計画内容の説明を行い、同意を得て署名等をいただくようにしています
	33 定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				毎度の利用時にできる限り助言をさせていただいています
	34 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	2		保護者向けの講演会や保護者同士の連携支援を行っています
	35 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応体制を整備し、迅速かつ適切に対応しているか	4				保護者の方と相談や申入れに関して、迅速に日程調整をし、対応させていただいています
	36 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				毎月の会報(ハッピーテラス新聞)により、活動内容や行事予定を発信しています
	37 個人情報に十分注意しているか	4				書類は鍵付きキャビネットに保管し、PCにおいても注意しています
	38 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				情報伝達の方法については障害特性を理解した上で配慮をしています
	39 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	3		保護者の意見を確認し、必要に応じて地域の方々にも参加していただける会合等を検討していきます
非常時等の対応	40 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	4				各種マニュアルを策定し、掲示での周知や研修・勉強会実施により周知を図っています
	41 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				定期的に防災訓練を実施し、緊急避難場所についても見やすい場所に掲示しています
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4				食事提供はしていないため、医師の指示書はありませんが、教室内は食事を禁止し、アレルギーにも配慮しています
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1			業務日誌に出来事を記載し、ヒヤリハット報告書の作成時には全職員に共有を図っています
	44 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	4				全職員に虐待防止チェックリストを実施し、教室としての評価・改善に取組み、社内研修も実施しています
	45 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	4				やむを得ず身体拘束を行う場合は事前に事業所内で協議し、その旨を保護者に説明したうえで関係機関にも確認し、個別支援計画に記載することとしています